



だんだん

ニュースレター

2013年10月
第10号

隠岐広域連合立 隠岐島前病院

<http://fish.miracle.ne.jp/dozen/>

* 今回の内容 *

1. はじめに
2. 新人紹介
3. お月見会
4. ICLS
5. お知らせ

1. はじめに

皆さんこんにちは。この4月から島前病院勤務をしています福田聡司と申します。出雲市出身で、宮崎大学医学部卒業後、島根県立中央病院消化器内科にて研修をしてきました。一般内科を中心に小外科、一般小児科など診療をしています。専門は消化器内科で、胃カメラ、大腸カメラ、腹部超音波検査を主に専門としています。

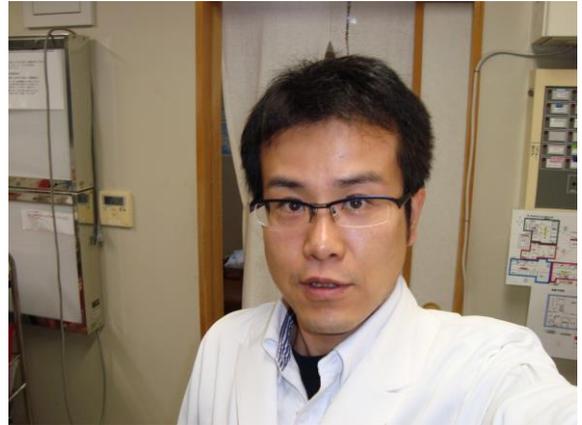
皆さんはピロリ菌を知っているでしょうか。胃に住みつき、委縮性胃炎と呼ばれる胃炎を起こす細菌です。最新の研究では胃潰瘍や十二指腸潰瘍、胃癌の原因になるという事が解りました。私はこの島前病院でピロリ菌一掃大作戦を展開したいと考えます。ピロリ菌が居るか居ないかは胃カメラ検査や採血などの簡単な検査でわかります。以前は胃癌や胃潰瘍などの病気がなければピロリ菌の除菌治療は保険が効きませんでした。最近は胃カメラで委縮性胃炎という胃炎があることが確認できれば保険診療でピロリ菌の除菌治療が受けられます。

ピロリ菌の除菌は胃薬と抗生剤2種類の合計3種類のお薬、錠剤6錠をそれぞれ朝晩に1週間内服するだけの簡単な物です。多少下痢をしてしまったり、じんましんが出たり、味覚異常があったりと副作用はありますが、この治療でおおよそ8割近い人が除菌成功します。ピロリ菌を除菌できれば胃癌や胃潰瘍の発生率をグンと下げる事が出来ます。全くできないわけではありませんけど。胃カメラ検査はとてもしんどい検査です。だからこそ、ほんのちょっと頑張ってピロリ菌の検査を追加して受けて頂くことで、あなたもピロリ除菌を試みませんか。当院の胃カメラ装置は最新鋭、最先端の機器で、われわれ医師の技術も本土の病院には負けていないと思っています。ぜひ検査の際にはピロリ菌検査もしてほしいとお声をかけて頂ければ対応させていただきます。



ちなみに、LG21 というヨーグルトをピロリ菌除菌治療をする3週間前から毎日ひとつ食べ、さらに除菌治療中の1週間も食べ続けているとピロリ菌の除菌率が上がるという裏技もあります。ピロリ菌除菌を検討している方はそちらも合わせて試してみたいはいかがでしょうか。ピロリ菌一掃大作戦にどうぞご参加ください。詳細は福田までお問い合わせください。それではどうぞよろしくお願い申し上げます。

福田 聡司



2. 新人紹介



8月からお世話になっています。

私は国際医療団体ジャパンハートの看護研修に参加していて、離島医療を学びにきました。出身は栃木県で、海が近くにある生活は初めてなので楽しく感じています。半年という短い研修期間ですが生活も仕事もめいっぱい楽しんで頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

浄見 可奈子

今年7月に勤務をスタートした近藤です。

この島へ来た理由として、まず自然がすばらしかった事です。島に来た次の日に観光バスで国賀や摩天崖などに行きましたが、今まで見たことのない感動がありました。

離島での看護についても憧れがあり、島前病院を選びました。今までの病院は院内が主でしたが、ここでの看護は病院外にまで行き届いている事に驚きました。そして最後の死を病院ではなく「自宅で看取る」という所にも感動しました。慣れない事だらけでとまどう時もありますが、一生懸命頑張っていきたいので、温かく見守って下さい。

近藤 睦子





3. お月見会



こんにちは。看護助手の福間です。

島前病院では、看護助手が企画したレクリエーションを年4回行っています。

前回のだんだんでは、「熱中症対策」を、水戸黄門にて演劇した七夕会を紹介させていただきました。

今回、何をしようかと考えた末、患者様の笑顔がみたい・・・と思い、いつもとちょっと違う企画を計画しました。腹のそこから笑ってもらい、少しでも入院生活をよりよく過ごしてもらいたい!と思ったからです。

そこで病院1階の健康相談室にて、なつかしの(若き)横山やすし・西川きよし、西川のりお・上方よしおさんが出ている漫才を上映しました。

上映の時間が限られていたので、爆笑までとはなりませんでしたが、どうだったでしょうか?いい時間を過ごせたかな?反応はどうかなあ?と心配していましたが、患者様の笑顔を見ることができたのでホッとしました。





上映の後は、もう一つのお楽しみである手作りお菓子をみんなでおいしく食べました。皆さん、アツと言う間に食べてしまいました。「おいしいね。ありがとう」という言葉をいただき、笑顔を見ることができたのがすごくうれしかったです。無事大成功で、終わりました。

短い時間でしたが、スタッフ一同皆様と素敵な時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。



次回第3弾は、12月に開催します[クリスマス会]です。ますますパワーアップし、紹介していきます。待っててネ。

看護助手：福間さおり





4. ICLS 講習会

命の危険があるときには、一刻も早く病院を受診する必要があります。
では、病院ならどこでも、「最善の」心肺蘇生医療が受けられるでしょうか。
この問いに答えたいと思います。

医療処置を迅速に行うためには「体験」が必須です。本を呼んでも、手順、必要な物品の把握は難しく、実際に行動して何が足りないかが分かります。

ただ、救急医療現場は1回が勝負で、体験は「事前」にしておく必要があります。
そこで、全国で、心肺蘇生の講習会が開かれ、医療者なら受けておくべき講習となっています。心肺蘇生法はBLS(*1)という、現場で心臓マッサージ(*2)を行うコースを基本としています。そして病院や診療所で行う、発展したIGLS(*3)、ACLS(*4)というトレーニングコースがあります。

当院では今年6月に全職員がBLSを受け、7月にはIGLSに沿ったトレーニングを行いました。ここでは、いろいろな状況で、心肺停止が起きた方を発見したと想定して、すぐに心臓マッサージを行い、必要な心臓電気ショックの機械を使用、薬剤投与をするという流れを訓練しました。

島前病院には専門病院のような緊急手術や心臓治療を行える設備はありません。ただ、心肺蘇生の分野では、何より最初の対応が重要です。心肺停止状態を乗り切ってこそ、次の高度救命医療が行えるのです。まずは命をつなぐことそして、必要ならば本土の病院に搬送を行う体制を確立しています。

今後も最新の心肺蘇生トレーニングを定期的に行い、島の医療を支えていきたいと考えております。これからも温かいご支援をいただければと思います。

*1 : Basic Life Support の略 : 一般の方も受講されます。

*2 : 正式には胸骨圧迫と呼びます

*3 : Immediate Cardiac Life Support の略 : 日本の救急医学会が推奨

*4 : Advanced Cardio Life Support の略 : アメリカのAHAという団体が推奨

隠岐島前病院医師 遠藤 健史





トレーニングの具体例

以下のようなシナリオを、受講生はクリアしました。

外来待合室（病棟の部屋）30才男性遠藤さんの様子がおかしい

- 意識、呼吸、頸動脈触知ない事を確認
- ナースコールで人と物を集める
- モニターをつけると、心室細動という致命的な不整脈であった
- 除細動を行う⇒改善なし
- 気管挿管、点滴を確保しエピネフリンを静注し除細動を行う
- 呼吸ない事を確認⇒補助換気継続
- BP120/60を確認し病棟へ上がる

ICLS を終えて

ICLS とは、医療従事者が行う蘇生トレーニングのことです。通常、私達看護師は医師の指示のもと医療行為の介助を行います。ICLS ではメンバーが交代しながら、医師が行う医療行為も経験します。モニターを見て、診断・医療行為を指示することで病気に対する理解が深まりました。チーム全員が声をかけあい協力することで、より円滑に救命処置を行うことができ、チームワークの重要性も学びました。病院全体でのミニ勉強会なども開いていますが、実際に人形・医療機器を使用しての実践トレーニングを行うことで、必要物品の準備や機器の取り扱い方法、医療行為の流れなどを再確認することができました。今後も繰り返しトレーニングを行い、更に技術を向上できるように頑張っていこうと思いました。

看護師 梶谷 千鶴





5. お知らせ

8月、当院にも AED が設置されました。
ナースステーション横のカウンターにあります。
全職員で操作方法を確認しました。
西ノ島町にも公共施設等に設置してあります。
(別紙参照)



AED は、自動体外式除細動器といいます。小型の器械で、体外(裸の胸の上)に貼った電極のついたパッドから自動的に心臓の状態を判断します。もし心室細動という不整脈(心臓が細かくブルブルふるえていて、血液を全身に送ることができない状態)を起こしていれば、強い電流を一瞬流して心臓にショックを与えること(電気ショック)で、心臓の状態を正常に戻す機能を持っています。器械の電源を入れれば音声を使い方を順に指示してくれるので、誰でもこの器械を使って救命することができます。



隠岐広域連合立 隠岐島前病院
〒648-0303
島根県隠岐郡西ノ島大字美田 2071-1

TEL 08514-7-8211

FAX 08514-7-8702

MAIL (看護部)
dz-kaigo@asahi.email.ne.jp

